

(公社) 日本口腔外科学会会員各位

## JOMSMP への原著論文の投稿ならびに 掲載論文の積極的な引用のお願い

Journal of Oral and Maxillofacial Surgery, Medicine, and Pathology (JOMSMP) は、アジア口腔顎顔面外科学会 (AsianAOMS) の機関誌であるとともに、(公社) 日本口腔外科学会のオフィシャル英文誌でもあります。JOMSMP としましては、日本口腔外科学会の国際的な存在感を堅持するために、以前より Impact Factor (IF) の獲得を目指して鋭意努力を重ねてきました。その結果、数年前に IF 獲得の前段階である Emerging Source Citation Index (ESCI) に掲載されました。しかしながら、残念なことに現段階では IF 獲得には至っておりません。

では、“何が必要なのか”と申しますと、IF 獲得の必須要件である原著論文数 / 掲載論文数 > 50% (現状 30%) を満たすことに尽きます。また、掲載論文の引用回数の増加も重要な要件となります。従いまして、会員各位からの原著論文や総説論文の投稿がなければ、IF 獲得は不可能ということになります。つきましては、是非とも JOMSMP への原著論文の投稿を積極的にご検討頂ますようお願い申し上げます。

JOMSMP では原著論文投稿の incentive として、学位申請論文の優先査読枠 (Priority Lane)を設定し、原則 4 週間以内での Accept を目指して対応しております。この Priority Lane をご希望の際には、投稿論文の Cover letter に筆頭著者の学位申請論文である旨を明記して頂ければ対応致します。また、JOMSMP では質の高い和文原著論文の二次出版も受け付けておりますので、日本口腔外科学会誌に掲載された原著論文などを対象にご検討頂けると幸甚です。なお、諸般の事情で他誌に論文投稿される場合には、できるだけ JOMSMP 掲載論文の引用をお願い致します。それに当たりましては、近々、日本口腔外科学会誌の巻末に、JOMSMP 最新巻の目次を掲載する運びとなりましたので適宜ご利用ください。

上述の内容につきましては、AsianAOMS に加盟している他国に対しても強く要請しておりますが、各国とも自国の英文誌の IF 獲得を最優先するため、思うような成果が得られていないのが実情です。従いまして、結局のところ JOMSMP における原著論文の供給源は、日本口腔外科学会の会員各位に頼らざるを得ないということになります。

会員各位におかれましては、このような背景をご理解のうえ、JOMSMP の IF 獲得は日本口腔外科学会の威信を掛けた目標と捉えて頂き、最大限のご協力を賜りますよう、何卒よろしくようお願い申し上げます。

(公社) 日本口腔外科学会  
理事長 桐田 忠昭

アジア口腔顎顔面外科学会  
Executive Director 高橋 哲

Journal of Oral and Maxillofacial Surgery, Medicine, and Pathology  
Editor-in-Chief 濱田 良樹